「松江地区彫刻コンクール・講習会」に参加しました

２月９日（金)、１０日（土）　場所：松江商業高校、島根県立美術館

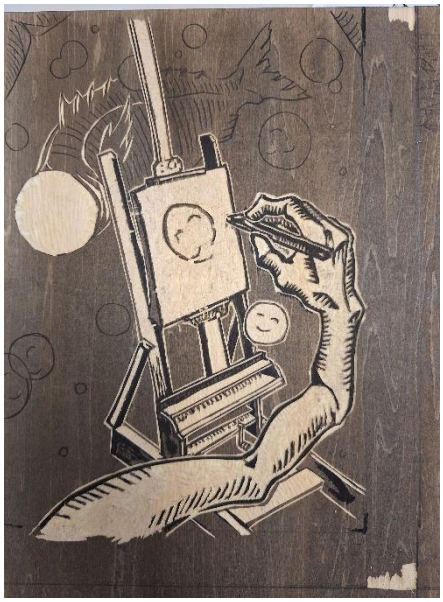
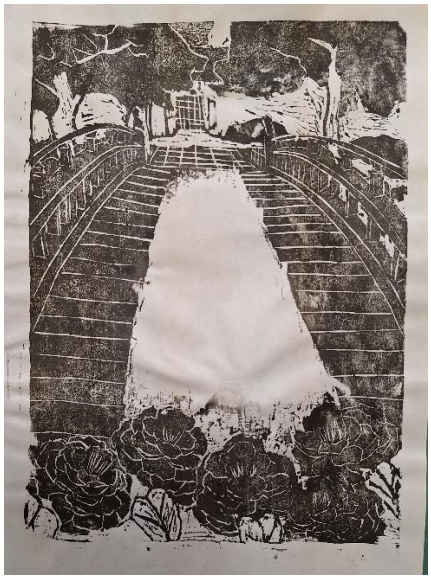
１日目に松江商業高校（版画家の平塚運一さんが在籍されていた高校）で松江歴史館の学芸員さんに平塚運一について講演をしていただき、午後から県立美術館にてコレクションされている北斎の作品についての講演会を聞き、開催中の「新版画」展とコレクション展示を見学しました。

翌日に作成する版画の知識や作品のよいところを吸収して翌日の版画制作となりました。

２日目は、松江商業高校で木版画の制作を行いました。

今回は平塚運一さんの木版画が白黒だけの版画作品ということから白黒の２色のみでの制作でした。作品の構想が決まると、すぐにベニヤ版を彫刻刀で削っていき、刷りの作業まで行いました。始まると、どんどん集中していき夢中になって制作していました。

最後に他校の美術部員の作品を鑑賞しました。

バレンの刷りあとを残す生徒、版画の形を工夫する生徒などいろいろな生徒のアイディアを吸収してきました。

来年度にむけてここからは、それぞれの制作を頑張っていきます。